

令和8年度地区別組合員大会 質問・意見・要望の要旨(開催日順)

通番	日付	ブロック・支店	部門	分類	質問・意見・要望の要旨	正式回答
1	7月6日	川跡	企画総務	統廃合	今後、支店の統廃合・支店の整備計画はあるか。 川跡支店も老朽化してきている。支店の利用者も高齢化する中、せめて2階の量の会議室にテーブルとイスを設置 いただきたい。	8月に大社地区で支店統合があります。それ以降について具体的にはありません。 テーブルとイスについては検討いたします。
2	7月6日	川跡	企画総務	農中	昨年、農林中金が問題となっていたが、あれから株価も上昇している。現在、農林中金からの配当があるのか、決算 にどのように反映しているのかお聞かせいただきたい。	農林中金の令和7年度決算は1200億円の黒字となりましたが法令上の配当原資が確保できず、今年度も無配当と なりました。今年度については、500億円から1, 000億円の黒字の見通しとのことですが、令和8年度決算において 法令上の配当原資が確保できれば配当があると思われます。
3	7月6日	川跡	営農	子会社	アグリ開発が稲刈りをする際、圃場に隣接する車道いっぱいに車を停めていて歩行者が通行できなかった。 常識の範囲での作業をお願いしたい。	ご迷惑をおかけして大変申し訳ありませんでした。道路事情や近隣住民に配慮して作業にあたるようアグリ開発(株)に 連絡・指導いたします。
4	7月6日	川跡	営農	概算金	今年の4月ごろに米のコスト指標が示された。農業生産者としてこれが概算金の最低ラインだと認識している。国の施 策について強く要望いただきたい。	令和8年産米概算金単価は8月に公表を行う予定です。概算金は食糧システム法に基づく「米のコスト指標」の生産 段階の指標価格を参考に、JAが販売先と交わす事前契約の締結状況を勘案し、価格動向を見極めつつ、設定しま す。 令和8年産米需給の見通しは大変に厳しいと考えております。農林水産省が公表した令和8年産米の全国生 産量は、733万トンで、国が示す適正量を22万トン上回ります。このような米の需給状況から、概算金は令和7年より 引き下げざるをえないと考えます。どの程度、引き下げるかは、もう少し状況を見極めなければなりません。JAでは、 みなさんの生産意欲に繋がる概算金単価を設定できるよう、頑張りますので、できるだけ多くの出荷をお願いいたし ます。また、JAしまねでは、去る7月22日に島根県知事・島根県議会議員・島根県農政会議会議長連名により、適切な 価格形成が行われる環境を整えるよう国に対し要望活動を実施しました。
5	7月6日	川跡	統括支店	職員	渉外員が加入内容の確認のため訪問した。見直しを勧められたので加入手続きをとった。その後、電話で「加入でき ない」との回答があった。同じことが2回続いた。組合員に不安を抱かせないような取組みをお願いしたい。	電話でお断りしたこと、詳しい説明をしなかったことに大変お詫び申し上げます。二度とこのようなことのないよう努め ていきます。
6	7月6日	川跡	統括支店	定期貯金	定期貯金キャンペーンはニューマネーのみが対象と認識している。他行へもっていったほうが有利ではないか、既存 の貯金を解約することで不利益があるのか。	基本的にはニューマネーでのご契約となりますが、当JAに年金・給与・農畜産物販売代金の振込金額もニューマ ネーとして位置づけておりますので、ぜひご利用いただきたいと思います。
7	7月6日	川跡	統括支店	組合員	毎年、組合員(正組合員)が減少している。大半の理由が相続時に正組合員として継承されないためだと聞く。核家 族化が進み高齢者世帯が増えている昨今、組合員数だけでなく貯金も流出しているのではないか。 JAには資産相談課があると聞くが、具体的にどういった対策を講じているかお聞かせ願いたい。 (事前質問)	出雲地区本部では、平成28年に「地域組合員の満足度向上」、「次世代との繋がり強化」、「相続財産の流出防止」 のため、相続等相談業務担当部署を設立しました。 資産相談課は、住宅ローン、農業融資、不動産、そして相続等相談業務の4分野の専任担当者を配置し、担当間の 連携を図りながら取り組んでいます。 相続等相談業務においては、現在は出雲統括支店資産相談課と本店金融相談課が連携して相談業務にあたり、年 間200件以上のご相談をいただいております。 例えば相続手続きの際に、来店された次世代の方に各支店窓口でお声掛けをさせていただき、その中でお知り合 いの司法書士がいない等、お困りの方がいらっしゃれば、支店と資産相談課が連携し、お手伝いさせていただく体 制となっています。 組合員が抱える様々な問題に対し総合的にサポートするため、各種士業専門家と連携を図りながら、親切・丁寧・迅 速をモットーに対応しています。 一方、貯金流出や組合員数の減少については、相続人が地元に住んでいないことが多く、住んでいない方に口座 を作っていただく、貯金等のお取引を継続していただくことは非常に困難であり、課題認識しておりますが、対策が 難しいと痛感しております。 そうした中、当課をご利用していただいた方には、JAのことを『良き相談相手』として認識していただいており、JAと長 くお付き合いをしてくださる方が多いと感じております。 今後も、本店・地区本部間の連携を強化し、相談業務の強化・充実そして次世代対策に努めてまいりますので、よろ しく願います。
8	7月7日	長浜	企画総務	出資金	出資金の払い戻しについて 今年3月に死亡した組合員の出資金の払い戻しは、出資金の額により、来年開催の総代会以降に払い戻し可能と聞 きましたが、1年数カ月以上も払い戻しができない法的根拠は何ですか。また、2回の出資金配当処理等の事務負 担の増大、口座管理コストの増大があると思われます。(死亡した翌年度開催の総代会以降に払い戻し可能では) (事前質問)	ご質問の亡くなられた方の脱退につきましては、農業協同組合法(第21条)に規定する法定脱退に該当します。ま た、脱退された組合員の持分(出資金)の払い戻しについては、同法(第22条2項)において「脱退した事業年度末に おける当該出資組合の財産によってこれを定める」と規定されています。当組合の事業年度末は毎年3月末であり、 その決算内容が承認されるのが、6月開催の総代会となっており、総代会で承認された後にお支払いすることになり ます。 そのため、3月末までに脱退の届け出が間に合わない場合は、翌年度の総代会後のお支払いとなり、結果として、1 年以上の期間を要する場合がございます。 ご遺族の皆さまにはお待たせすることとなり、申し訳ありませんが、何卒ご理解のほどお願いいたします。
9	7月7日	長浜	企画総務	整備	園支店跡に砂利が敷いてあるが、雑草が茂っている。草が気になるのでどうにかしてほしい。	現地確認し、早急に対応します。※後日草刈りを実施しました。
10	7月7日	長浜	企画総務	統廃合	長浜支店も合併することは今後ないか？	基本的には、中学校区を単位として「1中学校区・1支店」を目指しています。ただし、現時点では、長浜支店を含め、 具体的な支店の統廃合について決まっているものではありません。今後の状況を踏まえながら、慎重に検討していきま す。
11	7月7日	長浜	営農	職員	営農指導員、相談員に対しどのような指導をしているのか？10年前よりレベルが下がっているように見える。	営農指導員、相談員については、本店、地区本部において、定期的な研修会の開催、島根県や全農主催の講習会 への参加を通じてレベルアップに努めています。以前は、先輩職員と同行しながら経験を積むことができていたが、 現在は、なかなかできないのが現状となっています。今後は、現場での研修機会の増加や、島根県の農業普及員、 JAの営農技監からのサポート等によりレベルアップに取り組んでまいります。
12	7月7日	長浜	生活	葬祭	葬祭事業について。葬儀が重なって対応してもらえなかった。なんとか対応してもらえないか。	葬儀の施行は職員1人で葬家1件を最後まで行っています。現在、施行できる職員が少なく、葬儀が重なる時は1日 ～2日お待ちいただく場合がございます。葬家の皆様にご不便がかからないよう、施行できる職員の育成と増員をさ せていただきます。葬祭センターで葬儀をお断りすることはございませんが、お待ちいただくことがございます。ご理 解いただきますようお願いいたします。
13	7月7日	長浜	生活	移動販売	長浜地区は高齢者が多い。ママさん号までとはいかないが、軽トラックでも移動販売をラピタでしてもらえないか？	これまでもラピタも移動販売を検討したことがあります。業務の人員面や採算面など含め改めて検討させていただ きます。

令和8年度地区別組合員大会 質問・意見・要望の要旨(開催日順)

通番	日付	ブロック・支店	部門	分類	質問・意見・要望の要旨	正式回答
14	7月7日	長浜	自動車燃料	給油所	給油所について 白枝給油所が休店で、他の給油所に行っています。ガソリンを入れて帰ろうか、ではなくガソリンを入れに遠回りという感じです。早く白枝給油所が再開することを待っています。白枝給油所がセルフになるのではと心配していましたが、ガソリンの値上がりで価格を気にするようになり、セルフとそうではない店の価格の違いに気づきました。表示があると苦手なセルフに挑戦する人が増えるのではないのでしょうか。価格の説明が欲しいです。 (事前質問)	白枝給油所の休店については、皆様大変ご不便をお掛けしております。 落下の危険を指摘された給油所の屋根(キャノピー)は2月に解体撤去したところです。白枝給油所の再開については、上部団体の全農から将来の石油事業を見据え、現在の場所に拘らず他店との統廃合も視野に検討すべきとの提案を受けており、これも踏まえて今後の方向性を整理したいと考えております。 セルフSSとスタッフ給油のSSの価格差については、現在出雲地区本部では1リットル当たり2円の価格差をつけておりますが、隣の斐川地区本部のSSでは同じ敷地内にあってセルフ給油とスタッフ給油で6円差、近隣の商系給油所でも2～5円差あります。スタッフ給油の場合、販売量が増えるほど人手(人件費)が増えるため、需要が見込めるならば大きな投資をしてでも人件費が少ないローコスト運営を目指してセルフ化が進んできました。ただし、需要が見込めない地域では大きな投資ができないので、スタッフ給油で少し高い価格設定で運営させていただいています。ご理解をお願いします。
15	7月8日	神戸川	企画総務	統廃合	JAの支店統廃合について 私は一組合員として、今進められているJA支店の統廃合について伺いたい。その目的は何なのか。そしてJAをどんな組織にしているのか。経営の効率化が必要なことは理解している。しかし一度失った支店は二度と元には戻らない。そのことを承知で進めているのだろうか。私には今のJAは「イカが自分の足を食いちぎって生き延びようとしている姿」に見えてならない。確かに、その場は生き延びられるかもしれない。しかし、足を失えば泳ぐ姿も弱くなる。気が付いた時には、「裸の王様」つまり、組合員から頼られない組織になってしまうのではないかと危惧している。長い年月をかけて築き上げてきた支店網、人材、地域との信頼関係という大きな財産を、どう生かすのか。今こそ知恵と工夫が求められている。 私には少なくとも四つの提案がある。 第一に、島根県JA本所を松江市殿町から出雲市へ移転すべきではないか。現在、本所は県庁所在地の殿町にある。窓を開けても見えるのはビルばかりで、田園風景は見えない、農業を支える組織の本部は、もっと農業に近い場所にあるべきではないか。本店の移転についてはすぐできないことも承知している。行政も交えてやっていかないといけないのでは。 第二に、職員と組合員との距離を昔のように近づけること。JA最大の財産は建物ではなく、人とのつながりである。顔が見え、名前が分かり、困ったときの相談できる。そんな関係をもう一度取り戻してほしい。 第三に、職員一人ひとりに明確な課題と目標を示し、その成果を見える化すること。毎月、毎日の実績を確認し、公表し、賞与などの評価にも反映する。努力した人が報われる組織こそ活力が生まれる。 第四に、支店を地域の生活拠点として考えること。ホームセンターが近くにない地域では、JA支店や営業所は単なる金融機関ではない。農業資材、生活用品、相談窓口など、地域住民の暮らしを支える重要な拠点である。それを失うことは、地域の活力そのものを失うことにつながる。JAには他の企業にはない「地域に根差した組織」という大きな強みがある。その強みを自ら手放すのではなく、どう生かすかを考えていただきたい。 効率だけでは地域は守れない。組合員との距離を縮め、人を育て、地域を守る。それがJAの姿ではないだろうか。 (事前質問)	支店の統廃合については、ご指摘のとおり経営の効率化が主な目的です。 JAを取り巻く環境は、人口減少や高齢化、長年のマイナス金利による利ザヤの縮小により大変厳しい状況の中で、シミュレーションを作成したところ、多くの支店が赤字となる将来像が見えてきました。JAのもっとも重要な役割である農業振興を今後とも持続的に行うため支店再編は苦渋の決断でした。 今年の8月に大社3支店(大社、荒木、遥穂)を統合して、一応の区切りとなります。現時点ではそれ以外の具体的な検討はありません。なにとぞご理解をお願いします。 本店の場所については、今回は貴重なご意見として今後の検討の中で組合員の声として参考とさせていただきます。 職員については、現在JAでは目標管理制度を導入しています。職員自らが目標を立て、その目標は上司と共有し、結果については賞与などに反映する仕組みとなっています。 また、令和7年度からはスキルアップ手当を導入しています。これは職員自らが資格取得や研修会に参加し自らのスキルを高めることを目的として、若い職員ほど手当が厚くなるようになっています。 職員教育をしっかりと行い、支店職員や営農センターを中心に地元組合員の皆さんとの関係を深め、「持続可能な農業の実現」と「豊かでくらしやすい地域社会の実現」に努めてまいりたいと思いますので、今後ともよろしく願います。 貴重なご意見ありがとうございました。
16	7月8日	神戸川	企画総務	職員	職員採用について 農業についてわかっていない。農業従事者のところへ出向き農業をしてみてもはどうか	現在、当JAでは農業に関心を持つ職員に対し、申請に基づき農業関連の副業を認める制度を導入しております。実際に、休日を利用して農業支援アプリなどを活用し、農家宅や農業法人のお手伝いに励む職員も増えております。今後もうこうした制度を通じて、職員が現場での実体験を積み、農業への知識と理解を深めるよう取り組んでまいります。
17	7月8日	神戸川	営農	作況	組合員大会資料 P46にある 島根米について出雲市全部の出荷と神戸川地区の出荷はどれくらいなのか。	令和7年度は出雲市全体では176,180袋。神西では12,035袋、神戸川では13,977袋となっています。
18	7月8日	神戸川	営農	カントリー	今年度のカントリーの利用料が40%アップなのはなぜ。	カントリーは3か所ありますが、修繕費、定期点検、物価高もあり、前回(令和3年)値上げしてたときから5年経過しています。灯油、電気代、人件費も上がっている中で、カントリー単体での現在利益がー1億1000万円ほどになっていたため、利用料を24円から33円程度(約40%)上げることとなりました。玄米一袋あたり1400円かかるため、別途で釣り合いを取ろうと考えています。また、出荷奨励や大口奨励等も考えています。
19	7月8日	神戸川	営農	集荷	今年の麦の集荷時期が遅い。早くして欲しい。	他地区の時期も見ながら決定しているためご理解いただきますようお願いいたします。
20	7月8日	神戸川	生活	葬祭	会葬ハガキのデザインを変えられたらどうですか。何年も同じデザインです。(冬期座談会の時も言った覚えがあります)	以前、検討をしましたが、費用面やデザイン的に現状通りとなっています。再度、早急に検討させていただきます。
21	7月8日	神戸川	生活	葬祭	メモリアからの出棺時、霊柩車のクラクションをもう少し抑えめに鳴らしてもらえませんか。もう少し、近所にも配慮してもらえませんか。 (事前質問)	霊柩車のクラクションは音の調整はできないため長さ等で調整させていただきます。また、霊柩車の向きにより周辺住民へ配慮するよう運転者に徹底します。
22	7月8日	神戸川	生活	直売	直売について、コンテナの一番下に何か月前のものがずっと置いてある。	ラビタで売り場の管理をさせていただいています。再度売場の管理の仕方を検討させていただきます。
23	7月8日	神戸川	生活	店舗	ラビタの商品を移動して欲しくない。買い物ににくい。	以前、買い物ににくいという意見もあり、いろいろ試行錯誤しながら陳列変更をさせていただきました。戦略的に変更させていただいたタイミングもあるため、ご理解いただきたいと思います。
24	7月8日	神戸川	生活	店舗	ラビタに来る人の中には足の不自由な方もいる。そんな人が買い物をするときカートがあると便利だが、そのカートがないことが多い	本店では南口にカートがあるようにしている。開店時確認はしていますが、再度確認するようにいたします。
25	7月8日	神戸川	生活・自動車燃料	ビンゴ	ラビタのビンゴカードの仕組みについて、もう少し期間を伸ばして欲しい。ビンゴ以外の日も利用しているし、他の部署も利用しているのに押してもらえないのは不満である。	1000円以上の利用でビンゴに押印しています。以前よりビンゴは好評であり今回の意見は貴重な意見とお受けさせていただきます。(ガソリンスタンドもラビタと同じ意見です)
26	7月9日	出雲南	企画総務	コインランドリー	コインランドリーの設置について 使用が増えているコインランドリーが稗原地区にはなく、出雲南支店駐車場のランドリーを利用しています。ぜひ、稗原会館に設置していただきたい。 (事前質問)	このたびは、稗原会館へのコインランドリーの設置についてご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。 当JAでは限られた経営資源を既存事業へ注力しており、新規事業となるコインランドリーの設置の予定は現時点ではございません。ご要望にお応えできず誠に恐縮ですが、貴重なご意見として今後の参考にさせていただきます。 なお、当JAのガスセンターでは衣類乾燥機『乾太くん』の利用を推進しており、ただいま無料貸出を実施中です。この機会にぜひご検討ください。

令和8年度地区別組合員大会 質問・意見・要望の要旨(開催日順)

通番	日付	ブロック・支店	部門	分類	質問・意見・要望の要旨	正式回答
27	7月9日	出雲南	営農	精米機	コイン精米機の設置について 現在稗原地区に1台ありますが、環境が変わり稗原会館に新しく設置していただきたい (事前質問)	このたびは、稗原会館へのコイン精米機の設置についてご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。 稗原地区に設置している精米機につきましては、管内22台の中でも利用が最も少ない状況が続いております。新たに機械を移設する場合にも費用がかかるため、管理費用を含めると採算が合わず、現時点では新設や移設が難しい状況です。 また、近くには朝山支店があり、そちらのコイン精米機をご利用いただけます。稗原コミセンから車でおよそ5分ほどの距離となっておりますので、併せてご利用いただければ幸いです。なお、現在稗原地区に設置している精米機については、故障した際には撤去を予定しております。 限られた予算の中で、利用の多い地域から優先して整備を進めていることについて、ご理解いただけますと幸いです。今回いただいたご意見は、今後の検討材料としてしっかり受け止めております。
28	7月9日	出雲南	営農	ブランド米	トキ放鳥に伴う農業振興策の計画について トキ放鳥は稗原地区に限らず、出雲地区本部管内の取組としてトキをイメージした農作物 例えばトキ米等の開発をしていただきたい。座談会でも意見したが、それ以降何か取組について新しい情報等はありませんか？ (事前質問)	出雲市主催による「出雲市環境にやさしい農業研究会」が令和5年秋に発足し、JAも参画しています。そのなかで、トキの生育環境整備に向けた、有機農業技術体系の検討とトキをシンボルとするブランド化戦略に取り組んでいます。令和7年度は、有機米栽培実証試験を行い、トキをイメージしたシール、パッケージの精米を作成し、イベントを中心とした試験販売を行いました。現在、この研究会において出雲市独自の有機農業認証制度を検討中です。有機米栽培体系の確立とあわせ、商品開発を進めていきます。また、しまねびよりの8月号より、新連載として当分の間、「トキが舞う未来へ」と題し、行政と一緒に、トキの生態等につきまして発信をしていきます。放鳥の実現には、行政や専門家だけでなく、農業者の皆様や地域住民の方々による温かい見守りが欠かせません。連載を通じて、皆様と一緒に、地域農業とトキの未来を考えていければと考えています。
29	7月9日	出雲南	営農	精米機	朝山のコイン精米機の月間売上はいくらか？また、ぬかが欲しい人は違う精米機へ行っているため、JAでもぬかが精米機でもらえるようにして欲しい。	朝山地区のコイン精米機の月間利用料につきましては、概ね7～8万円程度となっております。ぬかタンクの回収および清掃作業は外部の専門業者に委託しております。回収した米ぬかは、業者を通じて使いやすい規格に加工した上で「グリーンセンター」にて販売しております。誠に恐れ入りますが、管理上の都合になりますが、精米機から直接お持ち帰りいただくことはできませんので、グリーンセンターをご利用いただきますようお願い申し上げます。
30	7月9日	出雲南	営農	ブランド米	昨年試験的に販売された有機米等の流通経路等について教えて欲しい。 またトキ米の基準等について教えて欲しい。	①出雲市主催による「出雲市環境にやさしい農業研究会」が令和5年秋に発足し、JAも参画しています。そのなかで、トキの生育環境整備に向けた、有機農業技術体系の検討とトキをシンボルとするブランド化戦略に取り組んでいます。令和7年度は、有機米栽培実証試験を行い、トキをイメージしたシール、パッケージの精米を作成し、イベントを中心とした試験販売を行いました。現在、この研究会において出雲市独自の有機農業認証制度を検討中です。 ②有機米は認定まで3年かかります。1～2年目の転換期間中の米についてもそれぞれ日販連を通じて販売しています。
31	7月9日	出雲南	営農	作況	資料P51南部営農センターで検討している新たな品目2品目について教えて欲しい。	小玉スイカと小玉メロンの試験栽培を行っていますが、今年は気温とミツバチの関係であり良好ではなく、今後上手くいけば普及したいと考えています。
32	7月9日	出雲南	営農	子会社	機械センターの修理費を現金払いができるように改善して欲しい。 また、修理時間が5分でも15分でも修理費用が3,000円かかる点についても改善して欲しい。	当社では、現金の紛失・盗難防止や、より安全で正確な入出金管理を行うため、営業所での現金のお取り扱いをできるだけ少なくする取り組みを進めております。お手数をおかけしますが、口座取引やATM・JA窓口での振込をお願いいたします。 また、修理内容ごとに定めた「標準工数」をもとに、修理料金を算定しております。作業時間の他、故障の確認や調整、動作確認なども含め、安心して機械をご使用いただくための修理サービスとして、分かりやすく公平な料金設定に努めておりますので、ご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。
33	7月9日	出雲南	生活	直売	ラビタ直売会の店の管理について ラビタ本店で6月中旬頃のことでしたが、直売会の売り場の下のボックスの奥に残りの野菜が見つかりました。ラビタの野菜担当の職員さんに片づけてもらうようお願いしました。ところが、翌日見たらそのままでした。再度お願いして片付けてもらいました。それは2月中旬頃の日付が付いたもので、腐敗し汁が出ていました。2月にシステムが変更になったときに掃除をされたと思いますが、その後、掃除がされていないのではないのでしょうか。日頃どのような管理をされているのでしょうか。担当分けしてあり、どこまでするのか・・・など。 (事前質問)	直売会は営農部総合指導課が主管部署として運営していますが、直売会会員・営農部・ラビタが一体となり運営をしています。今回棚の奥に落ちた野菜が放置され、ご指摘いただいたにもかかわらず速やかに対応できなかったことについてお詫び申し上げます。今後は、総合指導課と連携し、棚の奥に落ちないような対策および売場づくりを検討いたします。また、再度職員指導を徹底するとともに、直売会生産者、営農部総合指導課、ラビタが連携し、売り場の点検・清掃を徹底し、再発防止に努めます。
34	7月9日	出雲南	生活	直売	ラビタの直売課の売れ残り野菜の放置について、管理が曖昧過ぎるのではないか？下の掃除を4か月行っていないのか？（事前質問の続き） また、ラビタ西のエレベーター近くの非常扉付近に物が置いてあるが、非常時等の避難に支障があると思われるが、どう考えているのか？	直売所の管理については、個別の担当者を決めるのは難しいが今後は管理を徹底していきます。また非常扉付近に物がおいてある箇所については消防等に確認を行い対応させていただきます。
35	7月10日	出雲 出雲北	企画総務	業績還元	令和7年度の業績還元について。出雲地区本部は利益の約半数を占めているが、半分程支給されているわけではない。分配の基準はなにか。	概ね業績通りに分配しています。今年度の詳細内容が決まり次第、外勤日等でお知らせをします。
36	7月10日	出雲 出雲北	営農	概算金	昨年5月という早期決定は農家の収益安定に寄与した。本年は8月決定の予定だが、米価下落の懸念や競合他社の存在を考慮すると、早期に決定しJAへの集荷量を確保するべきである。営農継続と経営支援については、現状のままでは若手の意欲低下を招く恐れがある。兼業農家を含め、農家が適正な利益を得られる経営環境を整備することが、持続可能な農業につながる。	令和8年度産米概算金単価は8月に公表を行う予定です。概算金は食糧システム法に基づく「米のコスト指標」の生産段階の指標価格を参考に、JAが販売先と交わす事前契約の締結状況を勘案し、価格動向を見極めつつ、設定します。本年産米需給の見通しは大変に厳しいと考えております。農林水産省が公表した本年産米の全国生産量は、733万トンで、国が示す適正量を22万トン上回ります。このような米の需給状況から、概算金は昨年より引き下げざるおえないと考えます。どの程度、引き下げかは、もう少し状況を見極めなければなりません。JAでは、みなさんの生産意欲に繋がる概算金単価を設定できるよう、頑張りますので、できるだけ多くのお荷をお願いいたします。
37	7月10日	出雲 出雲北	企画総務	農中	農林中金からの運用利益の配当はあるのか。	令和7年度の農林中央金庫からの配当は、十分な利益が確保できなかったため実施されませんでした。
38	7月10日	出雲 出雲北	営農	耕作放棄地	近年、高浜地区では急速な高齢化に伴い、休耕田が深刻な勢いで増加しています。担い手不足により、営農組合や個人の担い手においても採算性の悪化を理由に離農するケースが相次いでおり、地権者に後継者がいない場合はそのまま放棄地となる現状があります。 この事態を重く受け止め、JA出雲地区本部(特に営農部門)におかれましては、農地中間管理機構と緊密に連携し、地域農業の存続に向けて迅速かつ具体的な対策を講じていただくよう強く要望いたします。 (事前質問)	担い手を中心に市役所、JAと高浜地区担い手協議会により農地の集積等の話し合いがなされ、地域計画が作成されています。成果は、高浜地区の水田経営面積241haのうち147ha(61.2%)が法人等担い手へ集積され管理されています。 今回ご指摘の耕作放棄地ですが、発生する主な要因としては耕作を続けるには圃場の条件が厳しいということだと思っています。中間管理機構と連携してのご助言がありました。農地中間管理機構を中心に地域において農地の集積・再編しうえて担い手(後継者)が経営しやすい形にする必要があると考えます。 担い手等農地の受け手対策や作付け作物の推進等についてはJAが対応いたしますが、先ほど述べたとおり、まずは地権者と中間管理機構等関係機関を交えた、農地の集積・改良に向けた話し合いをしていかねば解決が難しいと考えています。

令和8年度地区別組合員大会 質問・意見・要望の要旨(開催日順)

通番	日付	ブロック・支店	部門	分類	質問・意見・要望の要旨	正式回答
39	7月10日	出雲 出雲北	営農	植物工場	植物工場の運営が厳しいという現状を知りました。組合員の一人として、この施設が本当に地域農業にとって必要なものなのか疑問を感じています。今後、組合員にどのようなメリットがあるのか、あるいは廃止も含めてどのような検討がなされているのか、JAのお考えを伺いたいです。 (事前質問)	植物工場の運営は、JAいずもアグリ開発株式会社で行っています。アグリ開発の事業としては、水稻(42.3ha)、ぶどう(デラウェア・シャインマスカット・神紅)、植物工場(リーフレタス等)を行っています。令和7年度の決算につきましては、米価高騰もあり、7,755千円の黒字となりましたが、植物工場では、夏場の猛暑の影響による、栽培計画のズレと高温障害による収穫量の減少が続いていますが、令和7年度には、夏季高温対策として、細霧冷房設備を導入し、生産物の倭化や生育遅延などの抑制を図っていく計画となっています。また、近年の電気・ガス等の水道光熱費や運送経費の高騰・人件費の増加・設備の経年劣化による修繕費の増加もあり、大変厳しい経営状況にはありますが、今後、植物工場としての”強み”強化を図るため、全国的に減少傾向にある「葉サンチェ」栽培にも取り組み、安定した運営を図る計画です。
40	7月10日	出雲 出雲北	営農	概算金	米価の決定はいつ頃になるのでしょうか。価格はどうなる？ (事前質問)	通番36と同回答。
41	7月10日	出雲 出雲北	営農	ブドウ	毎年、親戚・知人に「島根ぶどう(デラウェア)」LLサイズ2kg箱で送っています。今年のぶどうは、去年と同じ2Lサイズなのに粒が小さかった(1房の中に、それよりもまだ小さな粒もかなりあった)。なぜですか？基準とかは？同じ物を我が家も自家用として購入し、食べましたが、甘く大変美味しかったです！ (事前質問)	ご期待にお応えできる品位でなかったようで、申し訳ございません。 出荷規格では赤秀(一番手)は直径12mm未満は混入不可、青秀(二番手)は12mm未満が40%までの混入は出荷可能としております。今回は箱売りをご購入いただいたので、おそらく赤秀規格であったと思われます。当商品は生産者が県下統一の出荷規格表に基づいて箱詰めし、検査員による検査(抽出検査)を経て出荷しております。 今年は5月20日～6月20日までに1か月まとまった降雨がなく、干ばつ傾向により果実太りが例年に比べ悪く、全体的に小房・小粒傾向で推移しています。また当県のデラウェアは果実肥大前に摘粒し、食べやすいゆる房に仕上げますが、春先の高温により生育が一気に進み、それに伴う作業遅れも見られました、そのため小粒が混入したものと考えられます。 貴重なご意見として承り、生産者および検査員に出荷規格の徹底について注意喚起いたします。
42	7月10日	出雲 出雲北	営農	耕作放棄地	(質問38に関連して)高齢化にともなう耕作放棄地の増加は、出雲地域のみならずJA全体で取り組むべき喫緊の課題である。農地中間管理機構に対してJAがより積極的に働きかけるとともに、地権者との対話を先延ばしにせず、一刻も早く推進するべきではないか。	農業者の減少による耕作放棄地の増加は喫緊の課題であると認識しています。農地が利用されやすくなるよう、中間管理事業を活用した農地の集約等に向けた取り組みを加速させることが重要と考えます。地域計画の協議の場において、担い手農家や行政、農業委員、しまね農業振興公社、JAが一体となって対象農地の把握、課題の整理を行い、地域ごとに検討を進めてまいります。今後、協議の場に地権者や地域外の担い手農家への呼びかけも検討していきます。
43	7月10日	出雲 出雲北	営農	精米機	里方および日下のコイン精米機が廃止され、不便を感じています。また、ファミリーマートドーム北店のコイン精米機については、利用者が多い一方で、米やごみが放置されていることが多く、利用者のマナーが気になります。	里方および日下のコイン精米機については当JAの管理物件ではないため、詳細を把握しておりません。お手数ですが、各精米機の管理会社へ直接お問い合わせいただけますようお願い申し上げます。ファミリーマートドーム北店の衛生管理については週に1回の頻度で清掃を実施しております。米やごみの放置によりご不快な思いをさせてしまい大変申し訳ございません。皆さまに気持ちよくご利用いただけるよう、引き続き清潔な環境維持と定期的な巡回・清掃の徹底に努めてまいります。
44	7月10日	出雲 出雲北	生活	店舗	ラビタ本店西入口の野菜看板が色あせており、店舗の印象を損ねているため、定期的な交換を検討してはいかがでしょうか。 このスペースを産直コーナーのイメージアップに活用するため、JAしまねびよりの表紙のように、生産者の顔が見える写真を掲載する案を提案します。生産者の姿を伝えることで、お客様に安心感と新鮮さをアピールできると考えています。	早急にイメージを含め検討をさせていただき対応させていただきます。
45	7月10日	出雲 出雲北	生活	店舗	2年ぶりにラビタ本店を訪れたところ、以前のような高齢者向け衣類や寝具売り場がほとんどなくなり、子供服や遊び場に様変わりしていました。ラビタは今後どのような方針で運営していくのでしょうか。	かつて地域で独占的な人気を誇っていたラビタも、周辺に競合店が増えたことや、地域の高齢化に伴う人口減少により、売上の維持が厳しい状況にあります。このままでは経営の継続が困難となるため、現状を打破するためにリニューアルを行いました。今後は今までのお客様を大切にしつつ、新たな顧客層をはじめ、幅広い世代の方々に愛され、利用していただける店舗を目指して運営してまいります。
46	7月13日	大社	企画総務	会館	きづき女性部は月2回の体操をします。支店統合後、会館を借りるには都度予約が必要ですか。会議室を借りる際、鍵はラビタ大社店のレジへ頼むのでしょうか。鍵は簡単に開閉できますか。窓口がなくなり、職員さんにお会いできないことは非常に寂しいです。 ※同じく「会議室を利用するにあたっての手順、利用料について」という質問もありました。 (事前質問)	8月の支店統合については、大変ご不便をおかけすることとなり申し訳ありません。会館利用の際には、大社支店(現荒木支店)へ連絡を入れていただき、会場予約をお願いします。利用日当日はラビタ大社店のサービスカウンターにて鍵をお受取りになり、会場を利用いただければと考えております。ご不明な点などありましたら、支店までお問い合わせ下さい。
47	7月13日	大社	企画総務	女性部	支店統廃合が進んでいく中で、女性部・やすらぎ会も地区別に統合していく方向がありますか。 (事前質問)	支店統廃合に伴う女性部・やすらぎ会の支部運営についてお答えいたします。JAとしては、支店が統合された場合でも支部まで一律に統合を進めることはございません。支部を残して従来通り活動されている地区もあれば、会員様の話し合いにより統合を選ばれた地区もあり、各地区の状況や皆様の意向を尊重する方針です。今後ともそれぞれの地域で活動を継続できるようにサポートしてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。
48	7月13日	大社	企画総務	旧支店	神門通りにあった旧大社支店は今どうなっているのか？	神門通りにあった建物および土地については、外部へ賃貸しています。
49	7月13日	大社	企画総務	駐車場	荒木支店の駐車場は現在工事をされているのか？	現在工事しているのは、支店北側の職員駐車場です。今まで職員は支店の前に駐車していましたが、今後統合のため、来店者が増加することを考慮して、現在駐車場整備工事を行っています。※工事は一旦終了しています。
50	7月13日	大社	営農	料金	特産品を直接生産者から買った場合、JAに手数料は入るのか？	直接買われた場合、JAに手数料が入ることはありません。
51	7月13日	大社	営農	メロン	出雲地区ではメロンが売れていないように思うが、生産していないということなのか。	出雲地区本部管内では、以前は生産者も多く、1億円を超える販売高がありました、高齢化と病害等により年々減少してきましたが、現在も、アムスメロン、アールスメロンを生産し6月～8月、12月に出荷しています。生産量が少なくなったため店頭で見える機会も少なくなっていると思いますが、若手の生産者もあり引き続き生産を続けてまいります。
52	7月13日	大社	生活	生鮮	ラビタの刺身に以前はワサビと醤油がついていたが、今は付いていない。他の店は付いているので、客離れに繋がっているのではないかと。	現在、個人の好みもあり刺身にワサビや醤油は付けていません。また付けない分、安価に提供できるようにさせていたでています。
53	7月15日	湖陵	企画総務	祭り	業績還元として地域を盛り上げるために農業祭りに昨年以上の還元をお願いしたい。	昨年は出雲地区本部で120万円還元しています。貴重なご意見として承り、慎重に検討して参ります。
54	7月15日	湖陵	企画総務	講演	林修氏の講演会の抽選にもれたので、内容を教えてほしい。	他地区本部では、以前から農業新聞や家の光の購読者に対しイベントを行っていたため、今回、出雲地区本部も企画した。内容は、林氏自身もAI(ジェミニ)を仕事や生活の中で取り入れており、変化する時代に対応している。農業ではスマート農業の時代が来るということ。若者を敬遠し、従来のやり方にこだわらず、若者の価値観に耳を傾け、テクノロジーを取り入れていくことが必要とのこと。
55	7月15日	湖陵	企画総務	人事異動	大社支店の統廃合により大規模な人事異動を予定しているのか？	2名程度が他部署に異動する予定です。
56	7月15日	湖陵	営農	振興	架け橋事業について法人・認定農業者を対象に農産部門は実施されていますが、つや姫のようにJA出荷の要件がありますか？JA以外の業者に米を出荷したら補助金を返納しなければなりませんか？ (事前質問)	出雲農業未来の懸け橋事業の農産振興事業においては、採択要件として面積や販売額の拡大、地域とも補償加入等の要件がありますが、JAへの出荷は要件として定めておりません。 しかしながら、懸け橋事業はJAと出雲市が共同出資して運営している事業となります。JAへの出荷、事業利用等により懸け橋事業の原資を捻出することができていることも考慮いただければと思います。

令和8年度地区別組合員大会 質問・意見・要望の要旨(開催日順)

通番	日付	ブロック・支店	部門	分類	質問・意見・要望の要旨	正式回答
57	7月15日	湖陵	営農	直売	ラピタ直売会の出荷の際に提出する生産履歴について、農薬の中には収穫前日まで使用出来るものもありますが、生産履歴の提出は出荷4日前までとなっています。前日まで使用出来る農薬の対応を検討ください。 (事前質問)	ラピタ農産物直売会では、栽培管理記録簿(生産履歴)を提出後に、農薬を散布された場合には、農薬名と散布日、使用量等を、提出いただいた営農センターまで報告いただき確認後出荷いただくこととしておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。
58	7月15日	湖陵	営農	ブランド米	島根県オリジナル品種島系84号と宇都宮大ユウダイ21の比較と今後銘柄米になる可能性はあるのか。 (事前質問)	島根県へ問い合わせたところ、県農業技術センターにおいて、「ゆうだい21」の予備試験栽培を行っており、収量は「島系84号」と同等、品質は「島系84号」より低く、コシヒカリと同等という結果となっています。 「ゆうだい21」が島根県の銘柄米になるかについては各登録検査機関からの申請があれば、「選択銘柄」にすることは可能と考えています。JAしまねとして「選択銘柄」とするかは、種子の確保、島根県での栽培適正、販売先ニーズを今後、総合的に判断することが必要となります。
59	7月15日	湖陵	営農	概算金	昨年、政府が備蓄米を大量放出したことで備蓄米が不足していると感じている。今年の米価について、農家が米作りを継続できるよう再生産可能な概算金をお願いしたい。	通番36と同回答。
60	7月15日	湖陵	営農	概算金	7/14農業新聞で九州の米概算金が発表された記事を見た。JAしまねの現在の状況を教えてもらえないか。	通番36と同回答。
61	7月15日	湖陵	営農	講演	西島豊造氏の講演をききたい。	JA教育文化活動の一環として、今年7月に林修氏による国消国産講座を開催しました。西島氏の件は、ご要望として承り今後の参考とさせていただきます。
62	7月15日	湖陵	生活	店舗	ラピタ湖陵店について、接客の対応も良くいつもお世話になっている。以前、店舗の周りの草が伸びていたため、やすらぎ会の活動で草刈りをしたことがある。それからというものの店舗の周りが常に綺麗に管理されている。ラピタ職員も人員不足だと思うので、手間が無ければいつでもやすらぎ会を頼ってほしい。	生活購買委員は女性部を中心とした構成とし、定期的にグループワークをしたり活発な意見を出していただいています。これからも多くの方にラピタをご利用いただけるよう工夫していきます。
63	7月15日	湖陵	自動車燃料	ガス	ガスの補助金をJAしまね独自で行ってほしい。	LPガスの補助金は国の財源をもとに島根県が補助事業を実施しており、JAもそれに参加して消費者への値引還元を実施しています。ガスに対するJA独自の助成措置は地区本部のみではできないと考えます。
64	7月15日	湖陵	統括支店	金利	JAは低金利が続いています。他行より早く金利を決定されたいかがでしょうか。他行へ貯金を移されるとなかなかJAに戻りません。 (事前質問)	ご指摘いただきました貯金金利の改定につきまして、現時点では詳細な変更内容は決定しておりません。JAといたしましても、組合員・利用者の皆様の大切な貯金をお預かりする立場として、金利の動向は常に注視しております。 今後の金利決定に際しましては、市場の実勢や他行の動向、経営環境などを総合的に勘案し、適宜適切に判断してまいります。なお、決定次第、速やかにホームページ等でご案内いたしますので、今しばらくお待ちいただきますようお願い申し上げます。
65	7月15日	湖陵	統括支店	共済	がん共済に入りたいが、高血圧は記入してあるが約款には「症状によっては割増金で加入出来ることもある」と記載があります。例えば、どの程度なら入れるのか、割増金はどのくらいか。また、他の症状で割増金加入できる程度はどのようなものか。医師の証明等必要なものは何か教えてほしい。 (事前質問)	がん共済に限って言うと、告知書扱いでのご加入のみのため、特別条件特約付加(通常の共済掛金に所定の割増掛金を上乗せる等)によるご加入は出来ません。また、個別の症状や医師の証明書等については、即座に判断出来ない事もございます。ご加入を検討いただく際に、支店窓口にて担当者と病歴をご相談をお願いいたします。
66	7月17日	塩冶	企画総務	女性部	塩冶地区は、女性部活動をはじめとして、教育文化活動や健康教室など活発におこなわれています。会議棟を利用して頂き助かっておりますが駐車場が不足しており活動が制限されることもあります。来店されるお客様のお邪魔にならないようにと気を使っておりますが、駐車場を南側に拡張していただけないでしょうか？どうかご検討のほどよろしくお願い申し上げます。 (事前質問)	JAの様々な活動を活発に行っていたしており、誠にありがとうございます。駐車場が足りず、ご不便をおかけしております。 ご質問の支店南側への駐車場拡張については、敷地の条件(現在農地)や費用面等を考えると、今のところ実現は難しい状況です。 大きな会合等の際は、コミセンの駐車場をお借りするなど、運用面に対応していきたいと思っておりますので、ご理解のほどお願いいたします。
67	7月17日	塩冶	営農	米	①島根米の最新の流通状況を伺います。販売の実情や流通在庫、令和8年産米の価格対策の課題もあるかと思えますのでお聞かせ下さい。著しい価格下落とならないよう対策を望みます。 ②米価の発表が遅く、価格の見通し不明なまま稲刈りすることになります。早い時期の価格提示をお願いします。 (事前質問)	①令和7年産島根米の令和8年6月末集荷実績は30,556t(出荷契約対比95.0%、前年比105.6%)、販売実績は15,964t(集荷に対する販売進度52.2%、前年比72.9)となっています。需給の緩みから在庫量は昨年同時期に比べ約2倍となっており、販売は鈍化している状況ですが、取引先との販売契約は集荷数量に対し95.7%となっています。令和8年産米の販売環境は厳しいことが想定されますが、事前契約について上積みできるよう積極的に推進を行います。 ②JA概算金につきましては、その年の生産状況や需給状況を加味し、その時点で最大限の価格を設定し、理事会にて決定するものです。概算金決定前に出荷が始まる品種もあるため、概算金の早期決定についての要望は他でも聞いておりますが、他県(全国的)の情勢も踏まえた中で決定してくため8月末決定になっている事情があることもご理解ください。
68	7月17日	塩冶	営農	高騰対策	米価下落が囁かれる中、肥料、農薬、生産資材、農業機械と全てが値上がりし続けています。各種生産原材料費の今後の流通見通しと高騰対策をお聞かせ下さい。 (事前質問)	現在、肥料・農薬・生産資材・農業機械を含む農業生産資材は、国際原料価格の高止まり、物流環境の逼迫、為替変動、地政学的リスク等が複合し、総じて高水準で推移しております。 肥料原料については、国際価格が下落基調にあるものの、国内価格は依然として高止まりしており、短期的な大幅な価格下落は見込みにくい状況です。農薬は国内生産比率が高く供給は安定しているものの、製造コストの上昇により価格は緩やかな上昇傾向にあります。プラスチック資材や段ボール等については、原油価格および物流費の上昇により高値で推移しており、農業機械についても原材料費・部品調達コストの上昇から価格上昇が続いております。 こうした状況を踏まえ、当JAでは以下の対策を推進してまいります。 ・資材の共同購入・規格統一による調達コストの削減 ・出荷資材については、値上がり前の仕入れ予約価格による対応の徹底 ・土壌診断に基づく施肥量の適正化等、資材使用量の最適化 ・スマート農業技術の導入支援による省力化・省資材化の推進 また、国の肥料原料備蓄政策等により供給安定化は進む見込みであり、引き続き国・県・関係団体と連携し、価格動向および供給状況を注視しつつ、適切な情報提供と経営支援に努めてまいります。
69	7月17日	塩冶	営農	デイワーク	「1日農業バイト」アプリについて詳しく知りたい。	「デイワーク」とは、生産者と求職者を1日単位で結びつけるサービスです。出雲地区本部管内では42名の生産者が登録しており、そのうち利用生産者数10名、募集人数527名、応募人数489名、雇用マッチング率92.7%と高い水準となっています(令和8年度7月末時点)。詳しい登録の仕方や募集のかけ方については、各営農センターにお問い合わせください。
70	7月17日	塩冶	営農	ブランド米	「つぶきらり」について詳しく知りたい。	島根県で育種された新品種「島系84号」は、令和8年7月に「つぶきらり」と命名されました。夏の暑さに強く、品質や収量、食味は「コシヒカリ」同等で、令和10年より本格的な栽培が始まる予定です。

令和8年度地区別組合員大会 質問・意見・要望の要旨(開催日順)

通番	日付	ブロック・支店	部門	分類	質問・意見・要望の要旨	正式回答
71	7月17日	塩冶	生活	店舗	ラピタみなみ店をいつも利用させていただいています。集客売上向上のためにいくつか改善した方が良いと思います。 ①店舗の外回りや出入口、高いところやリサイクル改修スペース周りも清掃が行き届いていないと思います。職員さんにも限界があるかもしれませんが清掃業者をお願いしてはいいかがでしょう。 ②カート置場が二列で、南から入店するときに狭いように感じますので、一列にしてお客が多いときに出すほうが良いと思います。 ③駐車場は広めで良いのですが傾斜がありますので、カートがコロコロと動いてしまい高齢者さんは危ない事があります。ストッパー付きのカートにしてはどうでしょうか？ (事前質問)	①清掃業者委託には費用も掛かります、清掃については店舗職員で出来るかぎり行いたいと思います。 ②カート置き場は最良の方法がないか早急に検討をさせていただきます。 ③ストッパー付カートはブレーキ解除方法が分からないケースやブレーキが解除できずレジェで渋滞するケースもあります。ご高齢者の方には操作が難しく負担になるケースがありますので、メリット、デメリット等を確認し総合的に検討させていただきます。
72	7月18日	東部ブロック	企画総務	福利厚生	2年前と3年前はJAしまねの職員へ「無料ビアガーデン券」の配布があったそうです。またJAは退職者が多く、職員が年々減って困っているという話を聞きます。JAしまねは収益が確保できているとのことですが、福利厚生のために、職員へ「無料ビアガーデン券」配ってあげたらどうでしょうか？ (事前質問)	2年前と3年前の無料ビアガーデンチケットの配布につきましては、当時オープンしたラピタの「星空ガーデン」の認知度向上と、地域への普及を図るという目的があり、多くの皆様にこの場所を知っていただくための宣伝効果も期待して実施したものです。 現在、「星空ガーデン」の認知は十分に広まりましたので、令和7年度は、職員が日常的に恩恵を感じられるラピタでの職員割引チケットや、給油所で使用できる洗車会員券の配布などを福利厚生の一環として実施したところ です。ご指摘の通り、人材の確保はJAにとって喫緊の課題であり、職員がいきいきと働き続けられる環境づくりは極めて重要です。今年度も福利厚生のための予算は確保しておりますので、ビアガーデンチケットの配布につきましても、現在の経営状況や職員のニーズを勘案し、どのような形が最も効果的であるかを検討してまいります。
73	7月18日	東部ブロック	企画総務	温泉	以前は玉造温泉の「玉泉」を利用すると割引があったがなくなってしまった。今後再開する考えはありますか？	玉泉の割引については、今までは玉泉を共済連が所有していましたが、売却されたので別の組織が運営しており、同様のサービスは行っておりません。
74	7月18日	東部ブロック	営農	稲作	稲作中干し追加による、Jクレジット導入を推進されるのか。 (事前質問)	稲作において、中干期間を1週間程度延長することにより取組可能なJクレジットについては、栽培品種や、平坦部から中山間地域、田んぼの乾湿など様々な条件の違いにより、中干期間を延長することで生育や収量に影響を及ぼすことも考えられます。取組する生産者により、メリット、デメリットの判別が難しい状況です。JAとしては、Jクレジット導入を希望され取組可能な生産者へ情報提供してまいります。 (参考 取組にあたって、直近2か年以上の中干しの実施日数の記録が必要。クレジット販売 10a 1,500円程度)
75	7月18日	東部ブロック	営農	稲作	稲作播種方式を直播方式(乾田節水型または灌水型)に順次変更されたらどうか。 (事前質問)	水稻直播栽培については、平成20年から飼料米において、鉄コーティング直播の試験栽培をスタートし、以後、省力化を主目的に、大規模水稻経営体を中心に、「飼料米」、「きぬむすめ」の直播栽培に取り組みをすすめてきました。現在は、苗立ちの安定や、コーティングした種子を購入できる(リゾケア)や、種子のコーティングがしやすい(りもみん)による湛水型直播栽培に取り組み、令和8年度では、リゾケア 65.5ha、りもみん 3ha、で栽培しています。また、ドローンによる直播も始めています。今後も、管内の直播栽培技術の取り組みについて情報提供しながら、取組可能な生産者へ普及していきます。
76	7月18日	東部ブロック	営農	カントリー	平田カントリーエレベーターに限らず他のカントリーエレベーターも築後かなりの期間が経過しているところもあると思います。今後、不具合で使用できなくなる可能性もあることをふまえ、カントリーエレベーターの建替え・修繕・廃止など今後の考え方、方向性を教えてください。 (事前質問)	平田CEは昭和51年、北部CEは昭和49年、西部CEは平成11年に完成、操業しております。ご指摘の通り、建屋、機械ともに、老朽化が進んでいるところが多いのが、現状です。毎年、3つのCEで1000万円から1500万円の定期修繕を行っております。本年は部品、資材の値上がりもあり、1800万円の予定となっております。現在、CEを新築しますと、40億円以上の建築費用が必要となります。国からの補助金もありますが、とても現実的に計画ができる状況にありません。現在、本店主導で全県下で共同乾燥施設の最適化を図るプロジェクトに取り組んでいます。例えば、平田CEが老朽化により、使えなくなった場合、もみは平田で集荷してお隣の斐川地区本部のCEへ転送するとか。今ある施設を利用して、生産者のみなさまの利便性が著しく、低下しないように考えていきます。まだ、何も具体的な事は決まっていますが、このプロジェクトにより今後の方向性を考えていきます。
77	7月18日	東部ブロック	営農	見積	出雲市へ出雲市有害鳥獣被害対策事業の補助金を申請するためグリーンセンターひらた店に見積書の作成のお願いに行きましたが、大国店長が転任されたこともあり、その申請にかかる見積書を作成できる方がおられませんでした。そういった事では困ります。何とかならないでしょうか？ (事前質問)	大変ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございません。 今後は、店舗において 初動対応 を確実に行之い、内容および仕様を確認したうえで、見積依頼が誰でもできる体制を整えます。 また、隣接する 東部営農センター においても同様の対応が可能となるよう連携を図ります。 価格提示と押印した書類には一定のお時間をいただく場合がございますが、迅速な情報共有と処理に努めてまいります。
78	7月18日	東部ブロック	営農	稲作	米の中干によるJクレや直播は生産者の収入拡大が目的だと思うが、JAとしてどう取り組んでいくのか。	通番74と同回答。
79	7月18日	東部ブロック	営農	米	米に関して様々な活用方法があると思う。ナフサやバイオプラスチックを作ることも可能となっている。新しい米の活用方法を生かした農政が必要では。	主食用米、飼料用米、米粉用、業務用など様々ありますので、需要に応じた推進に取り組んでまいります。
80	7月18日	東部ブロック	営農	耕作放棄地	耕作放棄地にヨモギ、モリンガを植えてはどうですか？	農業者の減少による耕作放棄地の増加は喫緊の課題であると認識しています。農地が利用されやすくなるよう、JAや行政、関係機関を含めた話し合いが必要です。地域計画の協議の場において、担い手農業者とともに対象農地の把握から取り組んでまいります。
81	7月18日	東部ブロック	生活	店舗	昨今、新聞やニュースを聞くと、地震や火災などの情報が飛び込んできます。ラピタ本店は避難訓練を行っておられると聞きました。ラピタひらた店などの店舗も万が一に備えて避難訓練をされたいかがででしょうか？ (事前質問)	ラピタでは年2回各店舗での避難訓練を実施しております。ラピタひらた店も同様に実施しております。
82	7月18日	東部ブロック	生活	店舗	ラピタの商品の陳列方法をダンボール置きで販売してはどうですか？職員の方の労力削減になり、経費削減につながるのでは。	職員の作業効率を考えてご提案していただいたと思います。ラピタは現在全ての店舗で棚管理で在庫管理を行い販売をしています。全ての商品は無理ですが、一部の商品については検討して参ります。
83	7月18日	東部ブロック	生活	店舗	事前質問の回答の中で避難訓練を実施していると言われたが、お客様に対しての訓練をやっておられますか？	現実にはお客様と一緒に避難訓練は出来ません。内部で避難マニュアルを作成してお客様の誘導等役割を細かく分担して訓練をしています。今年1月に地震がありましたがこの時もスムーズにお客様を外へ誘導しました。今後も定期的に訓練をする事でお客様を安全に誘導できるよう取り組まさせていただきます。
84	7月18日	東部ブロック	自動車燃料	給油所	平田のガソリンスタンドでJAより安いスタンドがありましたが、最近JAのガソリンが安くなっていました。ありがたいので、もっと皆さんにPRしたら良いのでは？	今まで出雲地区本部では全てのJA-SSで同一価格としていましたが、平田地区は激戦区で競合店と大きな価格差があり販売面で苦戦していたため、6/13より対抗キャンペーンとして5円引き下げました。その他の値引きサービスを使うとさらに安くなります。ぜひご利用ください。また洗車機もウルトラファインバブル水生成装置を取り付け、お試し半額キャンペーンを8月末まで実施していますので、ぜひ使ってみてください。
85	7月18日	東部ブロック	統括支店	ATM	ここ2、3年組合員大会に出ているが支店統廃合の説明を受けてATMの数も減ってきているが、今後のATMの再配置の考えはありますか？	現在、出雲地区本部管内には42台のATMを設置しており、今後の運営方針につきましては新たな体制のもと本店にて検討してまいります。現時点で直ちに廃止の予定があるATMはございません。

令和8年度地区別組合員大会 質問・意見・要望の要旨(開催日順)

通番	日付	ブロック・支店	部門	分類	質問・意見・要望の要旨	正式回答
86	7月21日	高松	企画総務	職員	松江の本店に管理部門が集中すると頭が良い職員ばかりで、何事もまずはコストカットから始めてしまうのではないかな。	JAしまねは11地区本部あり、目指す方向は同じで統一した考えで動いているのでご理解いただきたい。 また、地区本部は存置し組合員の意思反映機能は維持したまま、新たな運営体制を進めてまいります。
87	7月21日	高松	営農	農業	昨今の農業情勢は、生産資材高騰等、高止まりが続いており、何かJAとして対策や補助金等考えているのか。	出雲市により肥料価格高騰対策支援事業が実施されています。当該事業は、国の重点支援地方交付金を財源としており、この交付金の活用法についてJAから出雲市に助言を行い支援制度が実施されました。JAとしては、行政と異なり新たな財源を確保することが難しいことから、業績還元を活用して肥料価格高騰対策を実施予定です。 また、肥料価格以外にも農業用機械等も高騰しているため、必要な支援がいきわたるように、来年度以降の『出雲農業未来の懸け橋事業』の見直しを進めています。
88	7月21日	高松	営農	カントリー	カントリーの販売について、一袋30kgが重たいという理由もあり、一袋15kgにさせていただいた。そこで、精米機の米つきが10kg単位になっているが、10kgバージョンを作ってくれないかな。	お米の持ち運び時の負担を軽減するため、皆さまのご要望にお応えして従来の30kg袋から15kg袋での販売へ変更いたしました。現在、JAのコイン精米機は100円で10kgまで精米できる仕様となっております。15kg袋のお米を一度に過不足なく精米できる「15kgバージョン」の導入につきましては、利便性向上のため今後の検討課題とさせていただきます。
89	7月21日	高松	営農	カントリー	11月から販売がスタートするが、もう少し早くからできないかな。	各カントリーでは、10月いっぱいまで飼料用米の持込みをさせていただいており、それが終了するまではなかなか難しい状況です。終了次第すぐ取りかかるのでご理解いただきますようお願いいたします。
90	7月21日	高松	営農	米	米穀情勢について、どう考えているのか。	JAしまねでは、米穀情勢について農業者の皆様と同様に次のとおり認識しており、去る7月22日に島根県知事・島根県議会議長・島根県農政会議会長連名により、適切な価格形成が行われる環境を整えるよう国に対し要望活動を実施しました。 『政府においては、昨年、米穀の流通の円滑化を目的として、政府備蓄米を放出する措置を講じられたところであるが、本来、政府備蓄米は不作や災害等緊急事態における国民への供給の役割を担っており、食料安全保障の観点から適正水準へ早期に回復することが国民生活の安定に不可欠である。また、令和7年産米については、供給量が前年から約68万トン増加する一方で、米価上昇等を背景に精米消費量が前年度を下回った結果、需給バランスが悪化し民間流通在庫が近年にない高い水準となっているため、令和8年産以降の需給及び価格形成の見通しに対して生産者の不安が高まっている。資材や燃油の価格高騰によりコストが増加している中、米価の下落が続けば、生産者の経営は立ち行かなくなり、後継者確保が困難となって米の生産量が減少し、その結果として、米不足と米価高騰を招いて国民への安定的な食料供給が難しくなることが危惧される。米の価格は需給バランスによって決まるのが基本であるが、米の需給や価格が想定を超えて変動し、その結果として生産者の経営継続への不安の高まりと消費者・実需者の国産米離れが同時に起こりつつある現状において、政府が責任をもって全国的な米の需給の安定化による生産者の持続的な経営の確保を図り、以って国民への安定的な食料供給を確保することが必要不可欠である。』
91	7月21日	高松	営農	米	出雲地区本部として店舗統廃合等されているが、施設の改修や、米に代わるものはどう考えているのか。	現時点では具体的な計画はありませんが、各集出荷施設については、老朽化等による修繕費・保守点検料等が増加傾向にあり将来的には再編・合理化を進める必要があると考えています。また、出雲地区本部管内では米に代わる戦略作物として、需要の高い飼料用米・WCS等に再度、力を入れる必要があると考えており、国の新たな水田政策の如何に応じて検討を進めます。
92	7月21日	高松	営農	トキ	トキの放鳥によってどう影響が出てくるのか。	通番28と同回答。
93	7月21日	高松	営農	米	小泉元農水が備蓄米を放出し、現在は鈴木農水だが、今度は買戻す。高市さんがなかなか動いてくれないといったことだが、米価が最低価格となった場合、いよいよ農業を継ぐ、担い手がいなくなる。これではやっていけない。アメリカでは収入の半分は補助金となっており、主食で頑張っているのは日本だけである。若者のことをもって考えて欲しいと伝えていただきたい。	通番90と同回答。
94	7月21日	高松	生活	店舗	ラビタ浜山店を利用しているが、セルフレジを使うのに苦労している。難しい。娘と一緒に行くときは娘に教えてもらいながら使用するから良いが、もう少し使いやすく、分かりやすくないかな。	ラビタ浜山店は利用者も多く、セルフレジの台数も多く配置しています。セルフレジにはアテンダントが付いていますので、お気軽にお声がけいただきご活用いただきたいと思います。
95	7月21日	高松	自動車燃料	給油所	JA―SSで携行缶への給油を依頼したらできないと言われた。無理なら仕方ないが、チラシ等で「営業時間のお知らせ」以外のそういった細かい業務のところまで載せてほしい。	セルフ給油所は少人数で時差出勤で営業しているため、現在携行缶への給油は人員体制が2名以上になる9:00～18:00の間としています。オイル交換等の車両整備も人員が揃う9:00～18:00としていますのでご理解ください。 なお、ご指摘いただいたようにお客様への周知・案内が不十分でしたので、改めて店頭表示の工夫、チラシ等への掲載を見直しします。
96	7月21日	高松	統括支店	統括支店	窓口の営業時間は15時までとなっているが、振込業務は14時までと高松支店で聞いた。その他にも15時までに終了する業務があれば教えてほしい。	高松支店での振込手続きの受付は14時までとさせていただいております。なお、その他の窓口業務につきましては、通常通り15時まで営業しております。
97	7月22日	佐田	営農	子会社	農機サポート佐田MCの職員数が減って修理依頼や電話対応等困っている。	佐田SCは、限られた人員体制の中、現在2名体制で営業しております。修理の状況によっては、留守になる場合もありますが、その場合は、出雲営業所に電話転送し、担当者に取り次ぐ対応を行っています。円滑な受付・対応に努めてまいりますのでご理解いただきますようお願いいたします。
98	7月22日	佐田	営農	見積	南部営農センターでの購買の伝票発行が遅いので何とかならないかGC南ではそんなに待つことはないのでは同じようなシステムにならないか？	南部営農センターにおける購買伝票の発行が遅い点につきましては、ご不便をおかけしており誠に申し訳ございません。グリーンセンター南で採用しているシステムの導入についても検討いたしましたが、導入に際して相応の経費を要することから、現時点では同一システムへの移行は困難な状況です。 しかしながら、伝票発行の処理速度については改善の必要性を認識しており、関係部署と連携のうえ、機器設定の最適化など、可能な範囲で発行速度の向上に向けた改善に努めてまいります。
99	7月22日	佐田	自動車燃料	給油所	給油所の日曜営業について、佐田では他店も休店しているので湖陵まで給油に行かなければならない。繁忙期だけでも隣の給油所と連携して輪番営業できないかな。	現場のスタッフや、他店とも話をして対応可能か検討します。
100	7月29日	荒木・遙堪	企画総務	改修	座談会時に聞いた時はファミリーマート跡地は支店改修に伴い一次的に物置になると聞いた。改修工事を経て、新支店となった後はどうするのか。考えを聞きたい。 (事前質問)	支店統廃合後のファミリーマート跡地については、現時点では決まっておりません。 決定次第、改めて地域の皆様にご説明させていただきます。
101	7月29日	荒木・遙堪	企画総務	組合員大会	今年は荒木と遙堪地区合同で組合大会を実施しているが、統合後、来年の組合員大会はどうなるのか。大社町全体で行うのか。 (事前質問)	統合後の組合員大会につきましては、1会場あたり40名以上の参加を基本に地区の実情に合わせ支店と協議のうえ開催したいと考えています。 集落座談会等の場を通じて組合員の皆様のご意見を伺い、柔軟に検討いたします。統合後も、対話を重視する姿勢に変わりはありません。相談しながら最適な運営方法を決めてまいります。
102	7月29日	荒木・遙堪	企画総務	改修	新支店に向けた改修工事に伴い、支店入口のトイレが取り壊しになった。荒木支店2階のトイレあるいはグリーンセンター大社店のトイレを使うようお願いされたが、支店2階のトイレは和式である。洋式トイレにしてもらえないかな。 (事前質問)	支店改修工事に伴い、支店入口のトイレが取り壊しとなり、ご不便をおかけしております。 ご意見をいただきました2階トイレにつきましては、工事業者と協議いたします。

令和8年度地区別組合員大会 質問・意見・要望の要旨(開催日順)

通番	日付	ブロック・支店	部門	分類	質問・意見・要望の要旨	正式回答
103	7月29日	荒木・遙堪	企画総務	女性部	女性部部員の高齢化が進んでいる。資料のP100に記載してある通り、加入促進運動をしていかないといけない。そのためには家族の理解が必要です。会場の皆様におかれましてはご協力をお願いします。	荒木支部は96名、遙堪支部は77名の部員数と把握しています。JAとしても引き続き、加入促進の取り組みを行う。
104	7月29日	荒木・遙堪	営農	高騰対策	生産資材費が高騰している。出雲市は肥料価格高騰支援を始めた。JAとしても何か高騰対策を実施するべきだと思うが、考えを聞きたい。 (事前質問)	通番87と同回答
105	7月29日	荒木・遙堪	営農	概算金	米価について、令和8年産の概算金額を聞きたい。昨年、高くなり、久しぶりに儲かったのに、上げて落とすようなことになれば、とても再生産が出来ないし、こんな不安定な農業に若い人は就農しようとは思わないのではないか。 (事前質問)	通番36と同回答。
106	7月29日	荒木・遙堪	営農	子会社	ぶどうの加温栽培を行っています。今年は加温機の調子が悪く、警報ランプがたびたび点灯したため、農機サービスに何度か点検に来ていただきました。しかし、警報ランプが点灯していても何とか稼働している状態が続く、原因が特定できないままでした。 その後、ある日の夕方に加温機が完全に停止しましたが、営業時間外であったため、当日に農機サービスへ対応していただくことができませんでした。当日は降雪もあり、加温停止による栽培への影響だけでなく、ハウスの倒壊も懸念される状況でした。 このような緊急時には、生産者が安心して栽培を継続できるよう、営業時間外であっても緊急対応が受けられる体制を整えていただけると大変ありがたいと思います。 (事前質問)	このたびは、加温機の不具合によりご不便とご心配をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。 加温機の故障は栽培や施設管理に大きな影響を及ぼすことから、緊急時の対応体制の重要性については十分認識しております。一方で、営業時間外を含めたすべての時間帯に対応できる体制を整備することは、人員体制等の面から現時点では難しい状況です。 そのような中でも、生産者の皆様に少しでも安心して営農いただけるよう、年末年始につきましては当番体制による緊急対応を実施いたします。また、3月末までの土日・休日についても、当番体制による対応の実施を検討してまいります。 また、シーズン前の点検を行って頂く事で、少しでもシーズン中のトラブル予防にもつながりますので、お声がけ頂きますようお願いいたします。 今後も、限られた体制の中でできる限り迅速な対応とサービス向上に努めてまいります。貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。
107	7月29日	荒木・遙堪	営農	子会社	事前質問でもあったが、加温機の警報ランプ点灯すると農家は機械の専門家でもないので、どうしようもない。また、加温が出来ないことでその年の品質に影響してしまいます。有償であってもよいので、夜間等の営業時間外でも対応をお願いします。	加温機の故障は栽培や施設管理に大きな影響を及ぼすため、緊急時の対応体制の重要性については十分認識しています。一方で、営業時間外を含めたすべての時間帯に対応できる体制の整備はいたしかねますので、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。 そのような中でも、生産者の皆様に少しでも安心して営農いただけるよう、年末年始につきましては当番体制による緊急対応を実施いたします。また、シーズン前の点検を行っていただくことで、少しでもシーズン中のトラブル予防にもつながりますので、お声がけいただけますようお願いいたします。今後も、限られた体制の中でできる限り迅速な対応とサービス向上に努めてまいります。貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。
108	7月29日	荒木・遙堪	営農	ぶどう	今年産のぶどうの状況および大社東部ぶどう集荷所の今後の活用について伺いたい。	今年産のぶどうについては、デラウェアは終盤戦です。5月下旬までは集荷量も前年を超えて順調に推移しましたが、普通加温・無加温作になってからは、作付け面積自体が減ったことに加え、房伸びがせずバック中心となり、また、夜温が低かったため生育遅れもみられ、6月に入って出荷量が大幅に減少しました。大きなピークもなく7月まで出荷が続いており、最終出荷量は前年より約90トン少ない498トンとなる見込みです。一方でシャインマスカット・神紅は前年を上回る出荷量となっています。 東部ぶどう集荷所については10年前と比べ出荷量が6割減となっています。また、東部ぶどう集荷所と荒茅集荷所の2か所で集荷・検査対応しておりますが、ぶどう当番や検査員への負担も増えており、荒茅ぶどう集荷所への集約など部会と一体となって検討していく必要があると考えております。
109	7月29日	荒木・遙堪	営農	職員	農機サービスの営業時間外対応の話が出たが、生産活動を否定するわけではないが、世の中、労働時間の短縮や、労働費の絡みもあり、簡単に対応するとは言えないのではないか。	限られた人員体制で対応をしており、夜間などの時間外対応はいたしかねますので、営業時間内での対応に、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。
110	7月31日	多伎	企画総務	農中	令和6年度総会時、石川組合長より農林中央金庫が有価証券収支悪化で、大幅赤字のため、今までJAしまねへの配当金7億4,645万円が見込めない状況、今年度理事会にて農林中央金庫に73億6,900万円の出資を決定したとの報告がありました。 毎年の配当金の入金がない現状ではJAしまねの弱体化につながるのでは。その後の農林中央金庫の状況およびJAしまねへの配当金はいつ頃からあるか。 上記の内容を細かく報告および資料提供願います。 また、農林中央金庫とJAしまねの関係は？資料があれば提供願います。 (事前質問)	○その後の農林中金の状況は？ 令和7年度決算では1,200億円の黒字となりましたが、法令上の配当原資が確保できず、今年度も無配となりました。 ○JAしまねへの配当はいつ頃からあるのか？ 上記で説明したように、令和8年度決算において法令上の配当原資が確保できれば配当があると思われます。 ○農林中金とJAとの関係 農林中金は、農協、漁協、森林組合などを会員(出資団体)とする金融機関です。 会員(出資団体)からの預金などを原資として、関連企業への貸出や、有価証券投資などの運用益を我々JAや漁協へ還元しています。 また、JAや漁協などと連携して、さまざまな金融サービスを組合員の皆さんへ提供しています。
111	7月31日	多伎	企画総務	職員	令和7年度、出雲地区本部の総代事前説明会時に、若手職員の退職者が近年多い状況であると報告がありました。出雲地区本部の職員が5年前に比べ、大幅な減の状況、4月昇給にもかかわらず事業管理費のうち人件費が毎年大幅な減の状況の中、職員は少ない人数に対し仕事量が増えて負担が大きいのでは。 また、定年退職とは別に退職者の内容および人数の説明、資料提供をお願いします。 職員は宝だと思っています。 (事前質問)	ご指摘のとおり退職者も多いですが、新卒者もなかなか入ってこず人員不足の状態です。この人員不足については、JAだけでなく様々な企業が悩まされています。 その原因としては、少子化によるところと、地方から都市への人口流出により地方企業ほど採用が難しい状況です。最近の若い方の企業選びは、給与ももちろんですが、プライベートを重視する傾向にあり、就職した企業にあまり執着せず「魅力的な会社があれば転職したい」と考える方が多いようです。 JAとしても若い職員に魅力的な組織となるため昨年新人事制度を導入しました。 初任給の引上げに加え、新たにスキルアップ手当を新設し若い職員程手当を厚くしています。さらに県域職と地域職の選択制を導入し、職員一人ひとりの実情に応じた柔軟な働き方が可能となるよう制度改革を行ったところです。 また、職員のやりがいの向上に向け全職員を対象としたエンゲージメント調査を実施しています。調査結果を分析し、適切な対応を図ることで、職員一人ひとりがやりがいを持って働ける職場環境づくりを強化してまいります。
112	7月31日	多伎	企画総務	組合員	正組合員が減っているが減少を止めるために准組合員から正組合員への資格変更は推進しているのか。増やす対策はしているのか。	人口減少の関係もあり正組合員のみならず准組合員も減少傾向です。特に農地は持っているが営農組合や認定農業者に任せている方が、相続時に正組合員を引き継がれないケースが多くなっています。6、7年前に1世帯での複数組合員活動を取り組み、増加した経過があります。一戸複数組合員の推進、女性部、青年組織の協力による運動等の取り組みも本店と一緒に検討したいと思います。
113	7月31日	多伎	企画総務	職員	【112の回答を受け】 これだけ職員が減って本当に大丈夫なのか。今いる職員に負担が増えているのでは。また、JAに魅力がないのではないか。	5年間で98名の退職者がいる。新たな人材確保の取り組みとして、初任給の引き上げやスキルアップ手当など様々な制度を導入した。結果として今年新卒者、中途採用ともに令和7年度より増加している。職員の負担が増えているのは事実ではあるが、10店舗の支店を統廃合をしているため、10店舗そのままの負担が職員にかかっているわけではないと考えている。

令和8年度地区別組合員大会 質問・意見・要望の要旨(開催日順)

通番	日付	ブロック・支店	部門	分類	質問・意見・要望の要旨	正式回答
114	7月31日	多伎	営農	いちじく	多伎いちじくのブランドは、生果と加工の両方があるのブランドです。加工場の今後の運営の見通しと年数が経っている施設・設備の計画的な整備についての予定があるのかをお聞かせください。 (事前質問)	生産者の高齢化や老木による生産量、出荷量の減少と近年は高温、少雨による果実の肥大不足も重なり、生果、加工原料の出荷量が減少しています。 加工場の運営状況は、長年、事業利益段階で赤字が続いており、経費の削減や管理費の圧縮を行いながら、収支改善をおこなっていますが、今後も加工原料が少ない状況が続けば、加工場を維持していく事が非常に難しくなります。 また加工場内には大幅に耐用年数を過ぎた機械もありますが、すぐに更新できていないのが現状です。 今後も加工場を続けていくためにも、いちじくの実産量を安定させていくために、新規栽培者の拡大、圃場への補植(励広台1号)、老木の改植を行って頂くとともに、高温、乾燥対策による果実肥大をしっかりと行って頂き、ますが安定した出荷をお願いします。
115	7月31日	多伎	営農	いちじく	【114の回答を受け】 干しいちじくの乾燥機の耐用年数はかなり経過してると思うが更新についての考えはどうか。	加工場の経営は、事業利益で赤字が続き、近年は加工原料の出荷の減少も続いています。加工場の主力商品であります「干しいちじく」を製造する乾燥機もかなり年数が経過し故障が心配されますが、まずは加工場の収支改善が必要です。 加工場の赤字を解消していくためにも、部会員の皆様の協力が必要です。栽培面積の維持・拡大による加工原料を安定的に供給していただき、収支改善により、加工場経営が継続的に出来るのであれば今後乾燥機の更新を行ってまいります。
116	7月31日	多伎	営農	耕作放棄地	多伎体育館(小学校の西側)の西側にある農地のことですが、5年くらい前にいちじく団地構想があり、新規就農者を募り栽培面積の拡大を試みた経過があります。 結果、構想はうまくいかず、3年前からはその土地に次々と太陽光発電が設置されています。地主さんの一人の話によると、太陽光の業者が土地を購入する人を探してきて設置をしているようです。太陽光をフェンスで囲い、その中は雑草の管理がされていますがフェンス外はやぶとなっています。 今後こうした業者が入ってこないように、耕作放棄地を無くす提案型農業を考えて頂きたい。 (事後質問)	通番80と同回答。
117	7月31日	多伎	企画管理課	統廃合	旧多伎支店の跡地が舗装されていますが、その後の利用計画があるのでしょうか。特に予定がなければラインを引き、より多くの組合員が利用しやすいようにされてはどうか。 (事後質問)	旧多伎支店の跡地に関しては、現時点では利用計画はありません。隣接するラピタ多伎店は、現状の駐車場で足りており、経年劣化などにより駐車ラインを再度引く際に、改めて検討させていただきます。
118	7月31日	多伎	統括支店	ATM	ラピタ多伎店にあるATMですが、潮風により錆びてボロボロになっていますが、風の当たりにくい建物の南側に上津支店のATMのように木造ブースを立てて移設してはどうか。 (事後質問)	ご指摘の通り、現在のATM設備におきましては、塩害の影響によるサビや劣化が生じている状況を把握しております。今回のご提案について検討しましたが、建物南側への移設については、周囲からの視界が遮られやすく死角となるため、防犯上の観点から設置場所として適切ではないと判断しました。
119	8月6日	出雲東	企画総務	統廃合	上津の支店、会館がなくなり寂しい限りだ。組合員は存在しているので今後とも変わらない物心両面でのご支援をお願いする。(事前質問)	これからも変わらず組合員の皆様とのつながりを大切にし、お役に立てるよう努めてまいります。 上津会館跡地については、地域の皆様にご利用いただけるよう新たにATMブースを設置し、ATMを引き続きご利用いただけます。 今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。
120	8月6日	出雲東	企画総務	女性部	・上津会館に収納してあった女性部関係の荷物について、うるおいの郷へ倉庫を設置して貰い収納できるようになった事に対する御礼 ・出雲東支店の職員は上津地区の組合員に対しても笑顔で対応して欲しい。	困ったことがあればこれからも協力していきますので、どのようなことでもご意見をいただければと思います。職員の対応につきましては、どの方に対しても気持ちの良い挨拶と笑顔での対応を心がけるよう徹底してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。
121	8月6日	出雲東	営農	振興	出雲懸け橋事業‘特認事業’の補助率UPを。 大規模圃場が出来ない中山間地や兼業零細農家が続けていけるよう、見直しの機会に前向きに進言していただきたい。	近年の機械価格の上昇により機械の導入や更新が経営の負担になっていることは理解しております。また、大規模化できない生産者を支援する必要性も行政へ訴えており、次年度からの見直しで補助額、補助率をより充実できるよう進言してまいります。
122	8月6日	出雲東	営農	直売	直売会手数料の引き下げを。そこでJAとして利益を出さなくても生産者の利益とすべきだ。経費を反映させられない安価販売価格設定である。集客に貢献している。 (事前質問)	日頃より、ラピタ農産物直売コーナーへ出品・販売いただき、誠にありがとうございます。 販売手数料につきましては、令和6年度にラピタ農産物直売会からJAへ引き下げの要望書が提出されました。その要望を受けて検討した結果、販売手数料の引き下げに代わる支援策として、販売額の1%相当額を「おさいふカードポイント」で還元することといたしました。 この取り組みにより、令和8年3月にポイント還元を実施しております。今後も毎年継続してポイント還元を実施する予定です。 今後とも、生産者の皆さまに安心して出品・販売いただけるよう努めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
123	8月6日	出雲東	営農	概算金	8年産米米価は、最低20,000円/60kg以上で概算金を出してほしい。毎年変動するようでは、次世代の農業は継続していかない。 (事前質問)	通番36と同回答。
124	8月6日	出雲東	営農	米	来年度から‘つぶきらり’の試験生産をさせていただきたい。 (事前質問)	令和9年産「つぶきらり」の生産については、島根県において試験栽培の詳細について、現在、決定していないため、回答することができません。ご理解のほどお願いいたします。
125	8月6日	出雲東	営農	グリーンセンター	グリーンセンター出雲南の苗数、種類が少ない。並ぶ時期もズレがある。 (事前質問)	ご意見ありがとうございます。グリーンセンター出雲南における苗の種類・数量、並ぶ時期に関するご指摘については、入荷量は十分確保していたものの、お客様の希望される時期と実際の仕上がり時期が一致しなかったことにつきまして、深くお詫び申し上げます。 具体的には、苗が在庫となり廃棄につながらないよう、入荷量の調整を行っていましたが、その結果として「欲しい時期に欲しい品種が並ばない」状況が一部で発生した可能性があります。また、主要品目の安定供給を優先したため、店舗において多種類の苗が常時潤沢に揃わない時期があったことも事実でございます。 今後は、育苗農家との連携をさらに強化し、可能な範囲で品揃えの安定化と並び時期の調整に努めてまいります。併せて、夏野菜苗につきましては予約取りまとも行っておりますので、確実な引取や品種をご希望の場合はぜひご利用ください。ご希望がございましたら、中部営農センターまでお問い合わせくださいますようお願いいたします。
126	8月6日	出雲東	営農	後継	農業の後継者を育てるということに対してJAとしてセミナーの企画や農林高校の生徒に対して出雲に残ってもらう等の活動ができないか。	JA、出雲市農業支援センター、東部農林水産振興センター、農業士が連携し、島根県農林大学校及び出雲農林高校生の希望者に対して、意見交換会及び農家圃場の現地視察等を行っています。また、農林大学校の就農ガイドンスに参加し、学生との意見交換及び就農事例の紹介を行っています。学生のみならず一般の方に対しても出雲市アグリビジネススクールを開催し、就農のための足がかりとして農産物栽培を体験していただいています。令和8年度からは新規で水稻栽培研修会もスタートしていますので、関心のある方はぜひご参加ください。

令和8年度地区別組合員大会 質問・意見・要望の要旨(開催日順)

通番	日付	ブロック・支店	部門	分類	質問・意見・要望の要旨	正式回答
127	8月6日	出雲東	生活	生鮮	ラピタみなみ店の魚販売部門は、市内でもイチ押しです。	ラピタみなみ店は周辺の競合店を受け、令和6年度は初めて事業利益が赤字となりました。しかし、組合員の皆様や地元のお客様にご愛好いただきまして、令和7年度はV字回復させていただきました。その要因の一つとして水産部門の強化があります。ラピタは鮮魚知識が豊富な職員を配置して新鮮な丸物鮮魚や刺身を提供させていただいています。今後もラピタをご利用いただきますようお願いいたします。